

令和7年度

赤羽根の里だより



茅ヶ崎市立赤羽根中学校 学校便り 令和7年7月17日(木)

校長 高橋 励



Dear Student(*_*)

あと1日で夏休み！



～夏休み中の活動の予定～

《野球》関東少年野球大会

①7月19日(土)14:30 ②いせはらサンシャインスタジアム ③小田原市立酒匂中学校

令和7年度中学校総合体育大会湘南ブロック大会

《サッカー》

①7月19日(土)9:15～②寒川町立寒川中学校



《剣道》

女子個人・団体①7月22日(火)②鎌倉市立大船中学校

《ソフトテニス》

男子個人 ①7月20日(日)②大船中学校

団体 ①7月22日(火)②大船中学校

女子個人 ①7月19日(土)②県立スポーツセンター

団体 ①7月21日(月)②大船中学校



《バスケットボール女子》

①7月21日(月)11:20～ ②鎌倉市立手広中学校

《水泳》

①7月28日(月) ②鎌倉女子大学岩瀬キャンパス



《吹奏楽部》

第26回湘南吹奏楽コンクール

①7月25日(金)15:00～ ②茅ヶ崎市市民文化会館



《放送部》

第42回 NHK 杯全国中学校放送コンテスト

①※予選7月23日(音源審査)

Chigasaki FM 公開生放送出演！

8月30日(土)の11:00～13:00で放送されるエポシC調レディオ「森川健康堂presents アナウンスレッシン」に赤中放送部がゲスト出演することになりました。どんな放送になるかは当日のお楽しみ！チューニングは89.2MHzへ！

《科学部》

今年も松林公民館の催し「夏休みおもしろ科学実験教室」に赤中科学部が協力します！7月26日(土)松林公民館 講義室第2部(14:30～16:00)で「赤羽根中科学部による科学実験」を開催します。

対象は小学生なので中学生の参加はできませんが、近所の小学生に紹介してもらうのは大歓迎！(でも申込みが必要です。問い合わせ：松林公民館 0467-52-1314)

《美術部》

6月26日号で紹介した「小和田地区フリースペース」で赤中美術部がボランティアとして「1日ステンシル教室」を開きます。こちらは中学生の参加もOK!とのこと。小学生がたくさん来てたらボランティアスタッフとしてサポートできるかも。7月25日(金)13:00～16:30 YU-ZU ルームです。

いろいろな経験ができる長い休み。安全に氣をつけて生活してください。休み明け初日は9月1日(月)ですよ(*_*)



赤羽根中 生徒の活動の記録

「平和について」ポスター・作文コンテスト

作文の部 教育長賞 2年生 [redacted] さん

◆国語の授業で取り組んだ作品が8月17日(日)に行われる「平和のつどい」で表彰されます。また、「ピーストレイン平和大使」として8月5日(火)～7日(木)の日程で広島で開催される平和式典や「ひろしま青少年平和の集い」に参加することになりました。今回はその作品を掲載させていただきます。



***** 「平和への願い 僕たちができること」

今、僕は毎日平和に幸せに暮らせていると思う。家族がいて、友だちがいて、学校にいけない、ゲームしたり、お腹いっぱいご飯がたべられて安心して眠れる家があり、これ以上ない幸せな暮らしができていないかと思う。しかし、ひと昔前の第二次世界大戦の時代ではそんな生活は夢のまた夢ではなかったのではないだろうか。

僕の祖父は昭和13年生まれで、ちょうど小学生の時に戦争を経験した。大阪に住んでいたけれど、一かき福島へ疎開した。空爆に怯えながら生きるか死ぬかの瀬戸際でどんな気持ちだったのだろうか。祖父の話聞いて心が張り裂けそうになった。食べる物がなく、随分と苦労したらしい。中学生の時は終戦していたけれど、祖父の父が戦争のせいで職を失い、その影響でとても貧しく、中学校にお弁当を持っていくお米がなく、みんながお弁当を食べている時間の昼休みには鉄棒のところでぶらぶらして、みんなが食べ終わるのを待っていたと話してくれた。それを聞いて僕は心が痛んだ。今なんて飽食の時代と言われ、食べ物に廃棄したりしているというのに。祖父が「昔は食べ物がなく、食べら



れない時代。今は食べ物がある、食べない時代。」と言うのが印象的だった。タイムマシンがあったら、僕が祖父のところに行って食

べ物を届けてあげたいと思った。1945年に終戦したけれど、その後も苦労している人が沢山いるのだと感じた。



戦争の惨めさや厳しい生活を思うと今の暮らしはとても平和で幸せなんだと思う。こんな何気ない当たり前の生活ができるのが当たり前ではなかったわけで、色々なことに感謝しながら生活しなければいけないと思った。今のような平和な暮らしをずっとしていきたい。しかし、今尚、戦争や紛争が絶えない国がある。平和な暮らしや生活ができていない人たちが沢山いる。僕には戦争をやめさせる力はないけれど、平和を願うことはできる。「戦争」も「平和」もみんな人によって起きていて、この世界は人によっていい方にも悪い方にも創られる。一人ひとりが家族や周りの人たちに感謝する気持ちを忘れずに、身近な人たちを大切に、幸せに暮らそうと努力すること、平和を願い、そして、相手を憎んだり恨んだりする気持ちがなくなれば、世界はもっと平和になるのではないかと思う。そういった考え方の人たちが増えて、周りの人たちを幸せにし、またその人たちも同じ気持ちで周りの人たちを幸せにしていけば、それが広がり、優しい世界になるのではないだろうか。

それが、今僕たちができることだと思う。

***** ～保護者の皆様へ～

夏季休業中の学校への連絡について
長い休みに入りますが、もし、学校に連絡を取る必要が生じた際には、最優先の行動(救急・消防・警察等への連絡)のあとで構いませんので、学校にご連絡ください。学校閉庁期間(8月13日～15日)を除く平日8:30～17:00は日直の教職員が対応いたします。

学校閉庁期間および休業日の事故や災害等の緊急時に限り、茅ヶ崎市役所(0467-82-1111)に電話をして、学校名とお子様の名前と所属、ご用件とご連絡先を伝えていただければ、必要に応じて教職員から折り返し連絡をさせていただきます。

では、今年の夏休みの経験が、お子様の心の豊かな成長につながることを願っています。